

# I 構内遺跡と調査の概要

1. 熊本大学敷地と構内遺跡の概要

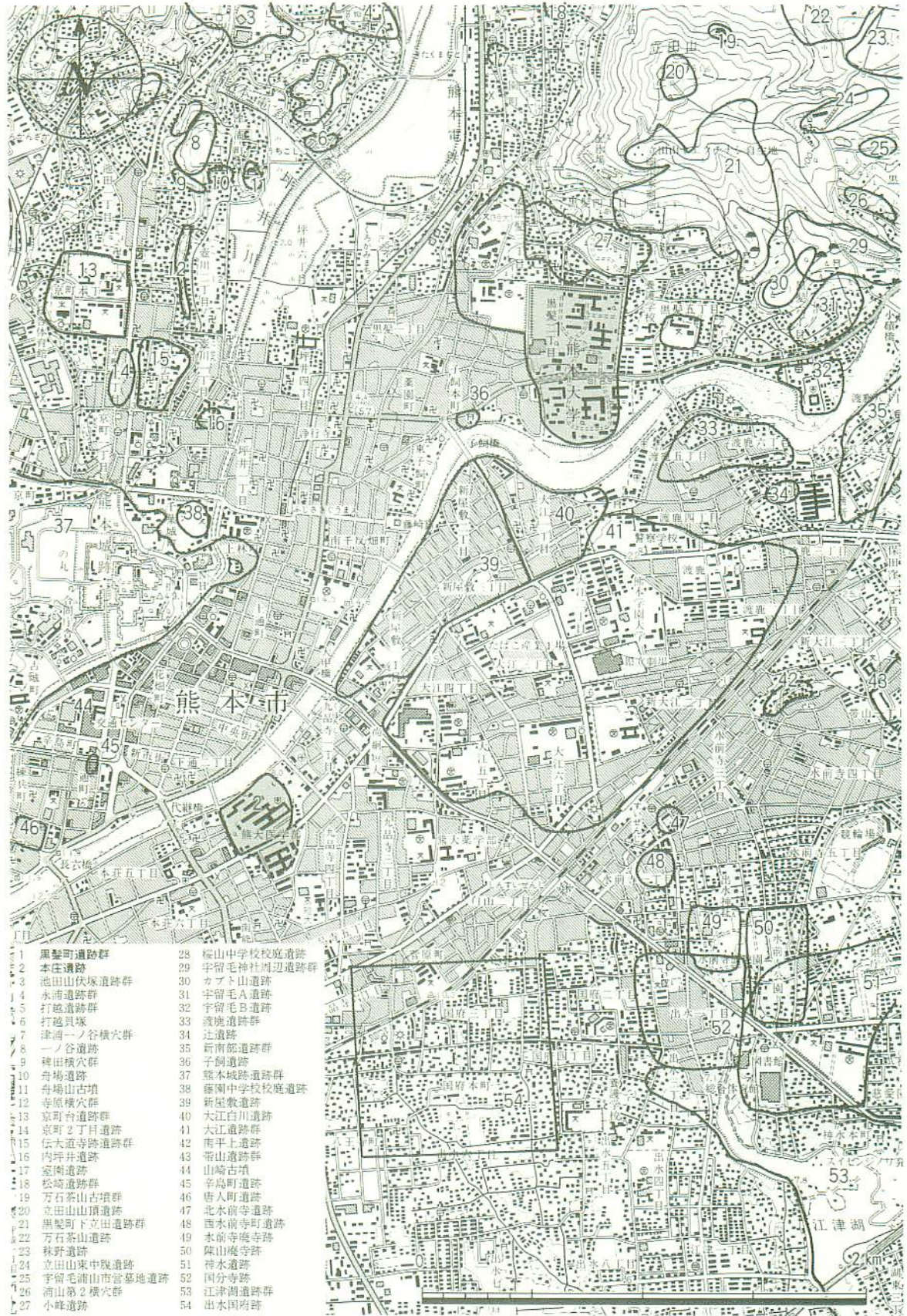


図1 黒髪町遺跡・本庄遺跡の位置と周辺遺跡の分布図 (1/25000)

## 1. 熊本大学敷地と構内遺跡の概要

熊本大学が保有する敷地は、熊本市内の黒髪地区・本荘地区・九品寺地区・大江地区・小嶺地区・京町地区・城東地区及び新南部地区の8区、市外の合津地区・阿蘇地区の2地区に分散しており、それぞれ埋蔵文化財の包蔵地となっている（表1）。

法・文・教育・工学・理学部の校舎が設置されている黒髪地区は黒髪町遺跡（熊本市埋蔵文化財地図No 8-88）に含まれる。本遺跡は熊本市中心部のほぼ北東端に位置する立田山（標高151.6m）の南西部の緩斜面が、西を坪井川の作る沖積面と南を白川河岸の低位段丘によって囲まれる東西900m、南北1000mの遺跡群であり、縄文時代から歴史時代に至る遺構・遺物を包蔵している。遺跡発見の経緯は昭和11年に遡り、大学に隣接する熊本県立中学済々學（現済々饗高校）の校庭から甕棺2基が発見されたことに始まる。また昭和40年には隣接する九州女学院敷地においてやはり弥生時代中期の甕棺や古墳時代の須恵器甎などが発見されるに至り、その重要性が認識されるに至った。黒髪式土器の指標遺跡である。このように弥生時代を中心とした遺跡としての認識が高いが、1983年に実施された済々饗高校内における新たな調査によって古代の堅穴住居址と土師器・須恵器・黒色土器などの関連遺物が出土し、その中には「寺門」銘の墨書土器が含まれているなど古代飽田郡における拠点的性格をもった遺跡であることが予想された（『新熊本市史料編第1巻考古資料』新熊本市史編纂室1996）。古代官道や駅伝制の研究上、文献で推定されていた延喜式にみる「蚕養駅」、旧飽田郡家の推定地としても注目を集めてきた（木下1975・1995）が、近年ではこれまでの周辺遺跡での発掘成果および文献資料の検討、そして本調査室による発掘成果を受けて、済々饗高校から本学黒髪地区周辺が飽田郡郡司建部公の居所であり、飽田郡家として比定するなどの積極的な意見が展開されている（鶴嶋1997）。このように、本遺跡は先史時代のみならず、古代律令制下の駅伝制を考える上できわめて重要なものである。

表1 熊本大学敷地埋蔵文化財包蔵地指定一覧

No	地区名(学部名)	所在地	遺跡名称	遺跡の種類	遺跡の時代	備考
1	黒髪北地区(法・文・教・大教センター) 黒髪北地区(教育学部附属養護学校)	熊本市黒髪2丁目40-1 熊本市黒髪5丁目17-1	黒髪町遺跡	集落址	縄文・弥生・奈良・平安	
2	黒髪南地区(工・理)	熊本市黒髪2丁目39-1	黒髪町遺跡	集落址	縄文・弥生・奈良・平安	
3	京町地区(教育学部附属小・中学校)	熊本市京町本丁5-12	京町台遺跡	集落址	弥生・近世	
4	城東地区(教育学部附属幼稚園)	熊本市城東5-9	熊本城址	城館址・熊本城 関連遺構	近世	
5	教育学部新南部農場	熊本市新南部居屋敷240-1	新南部遺跡	散布地	縄文・弥生	
6	理学部臨海実験所	天草郡松島町大字合津606	前島貝塚	集落址	縄文・弥生	1995年度の調査によって貝塚でないことが判明
7	本荘南地区(医)	熊本市本荘2丁目2-1	本荘遺跡	散布地・集落址	縄文・弥生・奈良・平安・中世	
8	本荘北地区(医学部附属病院)	熊本市本荘1丁目1-1	本荘遺跡 (熊本病院敷地遺跡)	散布地・集落址・墓址	縄文・弥生・古墳・奈良・平安・近代	
9	九品寺地区(医療技術短期大学部)	熊本市九品寺4丁目24-1	本荘遺跡	散布地・集落址	縄文・弥生・奈良・平安・中世	周辺遺跡
10	薬学部(薬)	熊本市大江本町5-1	大江遺跡群	官衙址	奈良・平安	周辺遺跡
11	大江地区(渡鹿グラウンド)	熊本市渡鹿4丁目1-1	大江遺跡	集落址	奈良・平安	

医学部附属病院および医学部がある本荘地区は、本庄遺跡（熊本大学病院敷地遺跡）（熊本市埋蔵文化財地図No.8-95）を包括する。本遺跡は黒髪町遺跡と同じく熊本平野を形成する扇状地形の中央を流れる白川の河岸堤防上に位置する遺跡であり、標高は13~12mである。附属病院の所在する白川寄りの地点が標高が高く、南東部（医学部側）へと緩やかに傾斜する地勢である。敷地内を白川より分岐した小河川が暗渠として流れており、古来この一帯は流道を変えながら幾本もの小河川が流れていた可能性が高い。『熊本市中央北地区文化財調査報告書』（熊本市教育委員会1980）によれば、1963年ごろ本大学医学部附属病院の敷地内から須恵器、土師器、布目瓦片類が採集されており、遺跡の存在が確実であるとされ、遺跡としての認定を受けている。しかし、その後本敷地内において学術的な発掘調査は一度も実施されておらず、遺跡の詳細な内容に関しては本調査室における調査が実施されるまで不明であった。しかし、先の報告の中では、東側に隣接する仙崇寺小松原墓地（現在の小松原公園）内においても須恵器片が採集され、遺跡の包含地がより広いことが想定されていた。このため、1995年に道路を挟んで隣接する医学部敷地内において計画されたRI総合センター遺伝子実験施設の建築に先立ち試掘調査を実施したところ、良好な状態で古代の遺構群が検出され、遺跡の広がりを確認することができた。よって、遺跡の範囲は東西500m、南北500mを越えるものと推定される。なお、本地点の発掘調査の報告は本書に収録している。医療技術短期大学の位置する九品寺地区は、この遺跡の範囲に入る。本格的な発掘調査が実施されていないため、詳細は不明であるが、敷地中央部における立会調査によって古代の遺物包含層が確認されている。

薬学部が所在する薬学部地区は、大江遺跡群（熊本市埋蔵文化財地図No.8-93）の南西端に位置する。また、本学大江総合運動場（渡鹿グラウンド）は本遺跡群の北東端に位置している。地形は本庄遺跡とほぼ同じで、白川河岸に隣接し、標高は13~20mである。本遺跡群は詫麻郡家および渡鹿廃寺などの推定地を含む熊本市内でも有数の大規模（東西1.8km、南北1.7km）かつ貴重な古代を中心とした遺跡群であり、これまで60次にわたる調査が実施され、各種遺物を伴って、8・9世紀代を中心とした古代竪穴住居址群、掘立柱建物址、道路址、溝址などが検出されている（新熊本市史編纂室1996）。本学が実施した調査においては、大江総合運動場整備に伴う調査によって古代関連の遺物・遺構群が発見された他は、薬学部敷地の北西部において古代包含層の一部を確認しているにすぎない。薬学部敷地内においては大規模な建替がないため、依然遺跡の状況はよく分っていないのが現状である。なお、大江総合運動場整備に伴う発掘調査の成果は本書に収録している。

附属中学校・小学校の所在する京町地区は京町台遺跡群（熊本市埋蔵文化財地図No.8-45）（東西400m、南北350m）に包括され、同遺跡群内には熊本市立京陵中学校と熊本営林局も含まれる。本台地は熊本平野の北部にある阿蘇4火砕流（凝灰岩）が形成した標高30~40mの平坦な台地であり、東西両側はそれぞれ坪井川と井芹川が流れて急峻な崖地を形成している。この天然の要害ともいべき地の利を活かして台地の南端には熊本城が築かれており、周辺の台地上には武家屋敷が築かれていた。本遺跡における発掘調査の嚆矢は、1966年の営林署内の宿舎改築工事の際、遺構は検出されなかったが、重弧文をもつ弥生式土器、土師器、瓦器片が少量出土したことであり、現在では弥生時代遺跡として認定されている（熊本市文化財調査会1971）。

理学部附属臨海実験所の占地する合津地区は、熊本県天草郡松島町大字合津に所在する。遺跡は本地区のある松島の南西部端、標高12mの丘陵端部に位置する。この松島を含めた一帯は有明海から不知火海へ抜ける海上交通の要衝にあたり、天草で唯一の形象埴輪を出土したカミノハナ古墳群や長沙連古墳、大戸鼻古墳群など重要な古墳が密集しているように、古来より重要な拠点として意識されていたところでもある。また、縄文時代にはカルワ島遺跡や柳遺跡のように海岸部や海底に位置する遺

## 2. 調査に至る経緯

跡群が数多く発見されている。理学部の臨海実験所は、1956年に天草で初めて発見された縄文時代遺跡として著名な前島貝塚（熊本県遺跡地図57-013）とその東部にある梅殿古墳（同014）の隣接地にあたり、同貝塚の広がりを実験所敷地内に残存する可能性も大きく、古墳関連の遺構の存在も予想されるような位置にある（熊本県教育委員会1968）。実際、1996年に実験所の北部丘陵斜面にある宿舍が建設された際、建設業者によって7本の石斧が発見されているし、実験所の船着場南側の海岸では本学考古学研究室の学生諸氏によって縄文時代早期～前期を中心とした土器や石器が採集されている。よって実験所内とその周辺は縄文時代の遺跡・遺構が存在する可能性がきわめて高いところとして周知されていたところであった。本地区においては、1995年に臨海実験所実験棟改築工事に伴う発掘調査によって、前島貝塚が貝塚ではなく、本丘陵上には縄文時代早期の縄文時代早期の遺物包含層や遺構群が存在することが明らかになった（熊本大学埋蔵文化財調査室1996・小畑2001）。

## 2. 調査に至る経緯

熊本大学の校地は先に示したように8地区に分散しており、どの校地も狭隘化してきているため、かねてから校地の移転などが議論されてきた。昭和60年に当時の熊本県知事から校地移転を検討する旨の申し出があり、その件について学内で議論され、本荘地区の医学部・附属病院を除き他の地区は現地再開発が決定された。本荘地区も平成5年に現地再開発することが決定されたので、全学が現地再開発で取り組むこととなった。その後それぞれの地区での再開発構想が検討され、基本的な計画が出来上がった地区から文教施設費を概算要求し、それらが認められたところから再開発事業が始まった。一方、黒髪地区などにおいては、従来から建設工事などによって古代や先史時代の遺物が発見されていたにもかかわらず、埋蔵文化財包蔵地としては周知されていなかった。

平成5年10月から黒髪南地区において情報処理センターの建設工事が始まったところ、熊本市教育委員会文化課から工事前に埋蔵文化財の発掘調査が必要である旨の連絡があり、同課へ出向き確認したところ、平成5年4月1日から熊本市文化財保護審議会において黒髪地区などが埋蔵文化財の包蔵地として追加指定されていることが判明した。そこで大学が計画している建設工事の予定地に係わる試掘調査の届を同課に提出して、調査を依頼した。試掘調査の結果では、ほとんどの建設工事に先立ち発掘調査が必要であるということになった。

今後の発掘調査について同課に相談したところ、以下のような回答があった。

①国の機関（大学等）は考古学研究室などがあって専門のスタッフを擁していることでもあり、熊本大学においてもそのような機関を設け、そこが実施機関として発掘調査を担当願いたい。

②熊本市が平成6年度発掘調査の依頼を受けたとしても、それを実施する場合、既に他の発掘調査予定が半年分はあるので、急いでも9月または10月頃から調査を始めることとなる。

以上のことから、熊本大学の再開発事業には事前の試掘および発掘調査を行うことが必須条件であり、そのためには大学独自の調査組織を早急に設けることが必要となった。まずは発掘調査組織の中心となってもらうべく、文学部考古学研究室に協力を依頼し、このことについて承諾を得た後、急ぎ委員会などの組織作りを行い、責任体制を確立するための作業が始められた。本学の状況および他大学に既に設置されている同種組織の内容を勘案しながら検討した結果、熊本大学埋蔵文化財調査委員会（以下「調査委員会」と略する）を設けることとなった。また、この調査委員会の下に熊本大学埋蔵文化財調査室（以下「調査室」と略する）を置き、発掘調査の実務を担当することとした。

平成6年4月7日をもって熊本大学埋蔵文化財委員会規則が定められ、調査委員会が設置され、委

員会内に調査室が置かれ、平成6年5月16日、委員会委員の委嘱、調査室長および調査員・事務補佐員が就任し、正式に調査室業務が始動した。調査室発足後は、文学部考古学研究室の甲元真之教授（現埋蔵文化財調査室長）をはじめとするスタッフによって平成6年度建設予定地の調査を中心に発掘調査が実施された。

### 3. これまでの調査と本書収録の遺跡

以後平成15年3月末日現在まで、再開発計画に則り行われた事業の事前調査として、表2のような調査が実施されてきた。本書はこの中から1994・1995年度に実施された発掘調査の成果を中心に報告する。試掘・立会調査などについては年報において既に報告済みであるので、本書からは除外した。なお、理学部臨海実験所実験棟改築工事に伴う発掘調査の成果については、すべて年報（熊本大学埋蔵文化財調査室1996）および理学部附属臨海実験所報（合津臨海実験所2001）に収録済みであるので、発掘調査ではあるが、本書では割愛したことを御断りしておく。

表2 既往調査地点と本書収録調査地点一覧

調査期日	調査地	地 点 名	調査内容	調査面積	時 代	遺 構 ・ 遺 物	掲載書
1994年度							
94・4・15～17	9401	(黒北) 運動場整備(照明塔建設) 工事	発掘調査	128㎡	古代	古代土師器・須恵器	年報1
94・4・21	9402	(黒北・南) 基幹整備(教育学部エレベーター室取設) 工事	発掘調査	47.5㎡	現代	ガラス・磁器片	年報1
94・4・25	9403	(黒北・南) 基幹整備(工学部エレベーター室取設) 工事	発掘調査	48㎡		包含層確認・土器片	年報1
94・5・13～14	9404	(黒北) 福利施設建設予定地の樹木移植	立会調査	30㎡	古代		年報1
94・5・17～6・25	9405	(京町) 附属中学校舎建設工事	発掘調査	400㎡	弥生・近世	縄文土器・弥生土器・須恵器・土師器・近世陶磁器・砥石・銅銭・瓦・ガラス瓶	年報1 本書
94・5・20/23/24	9406	(黒北) 武夫原運動場整備(集水排埋設) 工事	発掘調査	100㎡	古代		年報1
94・5・23～7・28	9407	(黒北) 福利施設建設工事	発掘調査	1,290㎡	古代		年報1 本書
94・8・1～8・10	9408	(渡鹿) グラウンド集水排整備工事	発掘調査 立会調査	40.4㎡	古代	土師器	年報1 本書
94・8・11	9409	(黒北) 武夫原器具庫新営工事・外灯基礎工事	立会調査	23.4㎡		包含層に達せず遺構なし、土師器片	年報1
94・8・12	9410	(京町) 附属中学校電気引き込み配線工事	立会調査	13㎡		遺構・遺物なし	年報1
94・8・22	9411	(黒北) 基幹整備(附属図書館スロープ取設) 工事	立会調査	25.5㎡		包含層に達せず、遺構・遺物なし	年報1
94・9・12～10・31	9412	(黒南) 工学部実験棟新営工事	発掘調査	743.6㎡	古代	古代堅穴住居址、古代土師器・須恵器・瓦・土製印・鉄器・縄文土器	年報1 本書
94・11・14～12・22	9413	(渡鹿) グラウンド整備工事	発掘調査	200㎡	縄文・古代	古代堅穴住居址・道路址、古代土師器・須恵器・布目瓦・砥石・鉄器・縄文土器・石器	年報1 本書
95・1・17～21	9414	(黒北) 福利施設設備工事	立会調査	169㎡		遺構・遺物なし	年報1
95・1・9～11、1・26～2・1	9415	(黒南) 工学部共同溝工事	立会調査	50㎡		遺構・遺物なし	年報1
95・2・27	9416	(城東) 附属幼稚園排水管敷設工事替工事	立会調査	129.7㎡		遺構・遺物なし	年報1
95・3・15～23	9417	(黒南) 福利施設設備工事	立会調査				
1995年度							
95・4・25～5・2	9501	(黒南) 工学部研究実験棟新営Ⅰ期共同溝建設工事	発掘調査	90㎡	古代～近世	古代堅穴住居址・柱穴・溝、縄文後期土器片・古代土師器・須恵器	年報2 本書
95・5・9～10	9502	(黒南) 工学部附属工学機器センター新営工事	試掘調査	20㎡	古代	包含層確認・古代土師器・須恵器	年報2
95・5・15～16	9503	(黒南) 工学部 R1 研究実験棟建設及び基礎掘削	試掘調査	20㎡	古代	集石、古代土師器・須恵器	年報2
95・5・29/30・6・21	9504	(黒南) 工学部研究実験棟新営電気設備(その2)に伴う高圧ケーブル埋設工事	立会調査	38㎡		遺構・遺物なし	年報2

3. これまでの調査と本書収録の遺跡

調査期日	調査№	地 点 名	調査内容	調査面積	時 代	遺 構・遺 物	掲載書
95・8・21		(黒南) 工学部通信設備建設工事	立会調査	14㎡		遺構・遺物なし	年報2
95・8・22	9508	(黒南) 事務局前外灯配線改修工事	立会調査	10㎡		遺構・遺物なし	年報2
95・9・8～ 10・12	9509	(合津) 理学部附属臨海実験所実験棟改修工事	発掘調査	298㎡	縄文	集石、縄文早期土器・石器	年報2
95・11・2	9510	(黒南) 工学部研究実験棟新営1期に伴うガス配管工事	立会調査	7.5㎡	古代	古代包含層確認・古代土器片	年報2
95・11・6～8	9511	(本荘中) 医学部 RI 総合センター遺伝子実験施設建設及び外溝切り替え	試掘調査	200㎡	古代	古代包含層確認・堅穴住居址、古代土師器・須恵器	年報2
95・11・13～ 16	9512	(黒南) 工学部研究実験棟新営1期に伴う排水枡設置工事	発掘調査	60㎡	古代	古代堅穴住居址・柱穴・包含層、縄文後期土器片・古代土師器・須恵器	年報2 本書
95・11・17	9513	(黒南) 工学部研究実験棟新営1期に伴う外溝工事	立会調査	25㎡		遺構・遺物なし	年報2
95・11・17	9514	(黒南) 工学部研究実験棟新営1期に伴う外溝工事	立会調査	10㎡	古代	古代土師器・須恵器片	年報2
95・11・21～ 22	9503	(黒南) 工学部 RI 研究実験棟建設に伴う基礎掘削工事	立会調査	13㎡	古代	古代土師器・須恵器	年報2
95・11・22	9515	(黒南) 工学部研究実験棟新営1期に伴う外溝工事	立会調査	30㎡	古代	包含層確認・古代土師器	年報2
95・11・24	9511	(本荘中) 医学部 RI 総合センター遺伝子実験施設建設工事	立会調査	50㎡		一部包含層確認・遺構・遺物なし	年報2
95・11・28～ 29	9516	(黒南) 工学部研究実験棟新営1期に伴う外溝工事	発掘調査	72㎡	縄文～古代	包含層・柱穴、縄文土器片・古代土師器	年報2 本書
95・12・1	9511	(本荘中) 医学部 RI 総合センター遺伝子実験施設建設に伴う外溝切り替工事	立会調査	20㎡		包含層確認・遺構・遺物なし	年報2
95・12・4	9517	(本荘中) 医学部 RI 総合センター遺伝子実験施設に伴う樹木移植	立会調査	10㎡		遺構・遺物なし	年報2
95・12・5	9518	(黒南) 工学部 RI 研究実験棟建設に伴う外溝工事	立会調査	10㎡		遺構・遺物なし	年報2
95・12・12～ 14	9519	(黒南) 工学部研究実験棟新営1期に伴うガス配管工事	立会調査	50㎡	古代	古代柱穴・溝、古代土師器・須恵器	年報2
95・12・18	9520	(黒北) 教養部前道路改修工事	立会調査	10㎡		遺構・遺物なし	年報2
95・12・25～ 96・2・22	9511	(本荘中) 医学部 RI 総合センター遺伝子実験施設建設工事	発掘調査	976.9㎡	縄文・古代	古代堅穴住居址・掘立柱建物・溝・道路・方形堅穴遺構・土壇、縄文土器・石器・古代土師器・須恵器・鉄器	年報2 本書
96・3・1	9521	(黒南) 工学部校舎新営工事	試掘調査	9㎡	弥生	弥生土壇・ピット、弥生中期土器	年報2
96・3・8	9522	(黒北) 法学部第五高等学校記念館庭園植栽工事	立会調査	5㎡	古代	包含層確認・古代土師器	年報2
96・3・21	9523	(城東) 教育学部附属幼稚園園水遊び場兼足洗い場設備寄贈受入	立会調査	5㎡		遺構・遺物なし	年報2
96・3・25～ 26	9524	(京町) 教育学部附属小学校給排水管取替工事	立会調査	27.6㎡		遺構・遺物なし	年報2
1996年度							
96・4・19	9601	(本荘北) 医学部校舎建設工事	試掘調査	33㎡	古代	古代包含層・溝、古代土師器・須恵器	年報3
96・5・10	9602	(黒北) 法学部記念植樹	立会調査	1㎡		遺構・遺物なし	年報3
96・5・10～ 6・24	9603	(黒南) 工学部校舎建設工事	発掘調査	1000㎡	縄文・弥生・古代	縄文後期包含層・古代堅穴住居址・溝・掘立柱建物・土壇・柱穴、縄文後期土器・弥生中期土器・古代土師器・須恵器・鉄器・瓦	年報3
96・5・13	9604	(黒北) 教育学部ネットワーク付設工事	立会調査	40㎡	近代	遺構・遺物なし	年報3
96・5・14	9605	(京町) 教育学部附属小学校ネットワーク付設工事	立会調査	14㎡		近代磁器	年報3
96・5・15	9606	(大江) 美学部ネットワーク付設工事	立会調査			遺構・遺物なし	年報3
96・6・17	9607	(黒北) 法学部外灯設置工事	立会調査	4㎡	古代	一部包含層確認、古代須恵器	年報3
96・6・19	9608	(黒南) 工学部 RI 実験棟配線工事	立会調査	21㎡		遺構・遺物なし	年報3
96・8・5	9609	(黒北) 入試保管庫建設工事(試掘)	発掘調査	4㎡		遺構・遺物なし	年報3
96・8・6～9	9601	(本荘北) 医学部校舎建設に伴う樹木移植・貯水槽建設工事(1・2・3区)	発掘調査	45.7㎡	古墳・古代	古墳時代前期堅穴住居址・古代堅穴住居址、古墳時代土師器・古代土師器・須恵器	年報3
96・8・22～ 27	9601	(本荘北) 医学部校舎建設に伴う切り替え道路建設(4区)	発掘調査	37.4㎡	古代	堅穴住居址・柱穴、古代土師器・須恵器	年報3
96・8・29～ 30	9601	(本荘北) 医学部校舎建設に伴う切り替え道路建設(5区)	発掘調査	28.2㎡	古代	竈址、古代土師器・須恵器	年報3
96・9・6	9610	(黒北) 教養部夏目漱石像建立	試掘調査	9㎡		遺構・遺物なし	年報3
96・10・1～9	9601	(本荘北) 医学部校舎建設に伴う排水管切り替え工事(6区)	発掘調査	104.3㎡	古代	古代道路・堅穴住居址、古代土師器・須恵器	年報3

調査期日	調査No	地 点 名	調査内容	調査面積	時 代	遺 構・遺 物	掲載書
96・10・11～ 97・1・17	9601	(本荘北) 医学部校舎本体工事 (本調査区)	発掘調査	1686㎡	縄文・古 墳・古代	縄文包含層・古墳土壌・古代道路・竪穴住居址・ 掘立柱建物・土壌・近代墓地・縄文後期土器・古 墳／古代土師器・須恵器・鉄器・石器	年報3
96・10・21～ 29	9601	(本荘北) 医学部校舎建設に伴う排水管切 り替え工事 (7・8・9区)	発掘調査	62.5㎡	古代	古代竪穴住居址・竈・古代土師器・須恵器	年報3
96・11・12～ 13	9601	(本荘北) 医学部校舎建設に伴う排水管切 り替え工事 (10区)	発掘調査	21.8㎡	古代	古代竪穴住居址・古代土師器・須恵器	年報3
96・11・12	9611	(黒南) 工学部外灯付設工事	立会調査	0.4㎡		遺構・遺物なし	年報3
96・12・18	9612	(黒南) 工学部電線埋設工事	立会調査	74.8㎡		遺構・遺物なし	年報3
97・3・3～31	9613	(黒南) 工学部研究実験棟Ⅱ新営機械設備工 事	立会調査	175㎡		遺構・遺物なし	年報3
97・3・7	9614	(黒南) 工学部衝撃エネルギー実験所大薬庫 取設工事	立会調査	109㎡		遺構・遺物なし	年報3
1997年度							
97・4・8	9701	(本荘中) 医学部情報リテラシー教育施設電 気設備その他の改修工事	立会調査	21㎡		一部包含層を確認・遺構なし、古代土器片	年報4
97・5・7	9702	(黒南) 理学部ヘリウム棟増築・ヘリウム 管理設工事	立会調査	136.6㎡		遺構・遺物なし	年報4
97・5・28	9703	(本荘北) 医学部外来臨床研究棟血液製剤 管理室取設工事	試掘調査	4㎡		遺構・遺物なし	年報4
97・7・28～ 11・4	9704	(黒南) 工学部校舎新営工事	発掘調査	1783.3	弥生・古 代・近世	弥生時代甕棺墓・古代竪穴住居址・溝・掘立 柱建物・柱穴・近世墓・弥生中期甕棺・土師 器・鉄器・古代須恵器・近世陶磁器	年報4
97・10・29	9705	(京町) 教育学部附属中学校女性立像建立	立会調査	2.6㎡		遺構・遺物なし	年報4
97・10・22	9706	(黒北) 法文学部龍南健児像建立	立会調査	1.2㎡		遺構・遺物なし	年報4
97・11・11～ 98・3・31	9707	(本荘北) 医学部基礎研究棟屋外配線工事	立会調査	370㎡	古代・近代	近代墓地・古代土壌・柱穴・甕・人骨・墓石 等・古代土器	年報4
98・1・30～ 2・12	9708	(黒北) 法・文・教育学部外灯設備増設工 事	立会調査	61.9㎡	古代	溝	年報4
98・2・3～ 2・13	9709	(黒南) 管財係黒髪6号宿舍取り壊し工事	立会調査	116㎡	古代	一部包含層を確認・遺構なし、増殖した古代 土器	年報4
1998年度							
98・4・14	9801	(黒南) 工学部校舎建設に伴う排水管撤去工 事	立会	10㎡		削削により遺構なし	年報5
98・6・26～ 7・2	9801	(本荘中) 医学部エイズ学研究センター・動 物資源開発センター新営工事	立会	2.4㎡	古代	遺構・遺物認められず	年報5
98・7・6	9801	(本荘中) 同樹木伐採工事	立会			遺構・遺物なし	年報5
98・7・13	9809	(黒南) 工学部3号館電気設営工事	立会	3㎡	古代	遺物包含層を確認	年報5
98・7・28～ 9・10	9801	(黒南) 同新営工事	発掘調査	972㎡	縄文・古 代・近世	竪穴住居址・掘立柱建物・溝・土壌	年報5
98・9・21～ 22	9803	(黒北) 文化部室取設工事に伴う樹木移植工 事	立会	9㎡		遺物・遺構なし	年報5
98・9・25～ 11・6	9802	(黒北) 文化部室取設その他の工事	発掘調査	575㎡	縄文・弥 生・近世	縄文土器・弥生土器・石器等・土壌・溝・縄 文・弥生遺物包含層確認	年報5
98・9・28	9805	(本荘北) 大学病院病棟新営工事	試掘調査	10㎡	古墳・古代	古墳・古代土器	年報5
98・9・29	9806	(本荘北) 大学病院中央診療棟新営工事	試掘調査	5㎡		河成砂礫層を検出・遺構・遺物なし	年報5
98・9・30	9807	(本荘北) 大学病院薬剤部注射患者毎セット 支給室等取設工事	試掘調査	2㎡	古代	遺物包含層・柱穴検出・古代土器片	年報5
98・10・6	9808	(黒南) 工学部1・9号館電気埋設工事	立会	30㎡		遺構面に達せず・遺物なし	年報5
98・10・28～ 11・20	9807	(本荘北) 大学病院薬剤部注射患者毎セット 支給室等取設工事	発掘調査	175㎡	古代	縄文土器・石鏃等 古代竪穴住居址・土壌・溝・近代溝	年報5
98・11・2	9801	医学部エイズ学研究センター・動物資源開 発研究センター関連図書館解体工事	発掘調査	139㎡		削平のため存在せず	年報5
98・12・14～ 12・18	9810	(黒南) 理学部自然科学等総合実験棟新営支 障配管替工事	立会	35㎡	古代	遺物包含層・柱穴検出・古代土器片	年報5
98・12・16	9802	(黒北) 文化部室新営排水管敷設工事	立会	35㎡	古代	遺構面確認・遺構・遺物はなし	年報5
98・12・17～ 99・1・10	9805	(本荘北) 大学病院病棟新営に伴う支障配管 替工事	立会	333㎡	古代	竪穴住居址・古代土器片	年報5
99・1・12	9811	(黒南) 工学部実験室新設工事	試掘調査	14㎡	縄文後期	土器	年報5
99・1・21～ 3・25	9810	(黒南) 理学部自然科学等総合実験棟新営工 事	発掘調査	1,998㎡	縄文・古 代・近代	縄文土器・石鏃等・古代竪穴住居址・柱穴・ 溝・近世溝	年報5
99・2・2	9802	(黒北) 環境整備事業に伴う文化部室解体	立会調査	260㎡		遺構・遺物なし	年報5
99・2・10	9802	(黒北) 環境整備事業に伴う建築工事	立会調査	40㎡		遺構面には達せず・遺物なし	年報5



3. これまでの調査と本書収録の遺跡

調査期日	調査№	地 点 名	調査内容	調査面積	時 代	遺 構・遺 物	掲載書
99-2-18	9802	(黒北) 環境整備事業に伴う植樹工事	立会調査	12.3㎡		地表下2mで弥生時代遺物包含層・遺構面を確認、遺構・遺物なし	年報5
99-2-9~ 3-9	9802	(黒北) 環境整備事業に伴う電気配線工事	立会調査	4㎡		地表下90cmで水田土を検出、遺構・遺物なし	年報5
99-3-11~ 12	9812	(大江) 渡鹿団地東側ブロック塀改修工事	立会調査	70㎡		包含層・遺構面確認。遺構・遺物なし	年報5
99-3-10~ 31	9801	(本荘中) 医学部エイズ学研究センター・動物資源開発研究センター新営に係る配管切替工事	立会調査	57.5㎡	古代	一部包含層・遺構面確認(ピット)・遺物なし	年報6
1999年度							
99-4-5~8- 31	9901	(本荘北) 病棟(軸) 新営工事	発掘調査	2,400㎡	縄文・古墳・古代・近代	縄文時代石器・土師器・古墳時代住居址・溝・土師器・古代住居址・柱穴溝・土壇墓・土師器・須恵器・鉄器・胸衣壺・土鏡・近代溝	年報6
99-6-14~ 7-14	9902	(本荘中) 医学部エイズ学研究センター・動物資源開発研究センター新営電気工事立会	立会調査	40㎡	古代	古代柱穴、溝、遺物を少量検出	年報6
99-6-17	9903	(黒南) 工学部研究実験棟Ⅱ-2-2新営工事に伴う植樹立会	立会調査	10㎡		遺構・遺物なし	年報6
99-7-19~ 26	9904	(本荘中) 医学部エイズ学研究センター・動物資源開発研究センター新営基礎工事立会	立会調査	2㎡	古代	遺構・遺物なし	年報6
99-7-29~ 7-30	9905	(黒南) 自然科学研究科・理学部総合研究実験棟新営ガス設営工事	立会調査	30㎡		遺物・遺構なし	年報6
99-7-2~ 8-7	9906	(黒南) 自然科学研究科・理学部総合研究実験棟新営電気設営工事立会	立会調査	200㎡	古代	古代溝6条・柱穴2個、古代土器片少量を検出	年報6
99-9-22~ 10-5	9907	(黒南) 工学部実験用プレハブ新築工事	発掘調査	136.5㎡	縄文前期~晩期	ピット群、縄文土器片出土	年報6
99-11-24~ 11-25	9908	(黒東) 附属看護学校給食室増改築工事	試掘調査	42㎡	近世以降	トレンチ2本設定して調査したが、遺構なし・近世磁器片	年報6
00-2-14~ 3-24	9909	(黒南) 工学部衝突・極限環境研究センター・サテライト・ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー棟新営工事	試掘調査	1,853㎡	近世・近代	畑址・墓地。近世陶磁器、煙管、銅・鉄銭	年報6
00-1-25	9910	(本荘北) 血液照射管理室増改築試掘	試掘調査	2㎡		攪乱著しく、遺構・遺物ともに確認できず	年報6
00-3-6~14	9911	(黒南) 水生動物飼育舎建築工事	発掘調査	70.9㎡		縄文土器・古代土師器・須恵器	年報7
00-3-14	9912	(黒南・東) 外灯取設工事立会	立会調査	3㎡		遺物・遺構ともに確認できず	年報6
00-3-2	9913	医学部液化窒素供給設備新設工事立会	立会調査	7.84㎡		遺構・遺物なし	年報6
00-3-16~ 17	9914	(本荘南) さく井設備工事立会	立会調査	25㎡		遺構・遺物なし	年報6
2000年度							
00-4-7	0001	(黒南) 水生動物飼育舎新営給水管設営工事	立会調査	6.1㎡		遺構・遺物なし	年報7
00-4-11	0002	(黒南) 水生動物飼育舎新営電気設営工事	立会調査	4.1㎡		遺構・遺物なし	年報7
00-4-17	0003	(本荘北) 附属病院格納庫移設工事	試掘調査	5.8㎡		遺構・遺物なし	年報7
00-10-23	0004	(黒南) 工学部衝突・極限環境研究センター・サテライト・ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー棟新営電気設営工事	立会調査	18㎡		遺構・遺物なし	年報7
00-10-30	0005	(黒南) 工学部植栽工事	立会調査	63㎡		遺構・遺物なし	年報7
00-11-6~ 22	0006	(本荘北) 附属病院基幹・環境整備第3井戸入水槽設営工事(Ⅰ区)	発掘調査	119.4㎡	縄文・古墳・古代	縄文時代石器・古墳時代柱穴・住居址・土師器・須恵器	年報7
00-11-22	0006	(本荘北) 附属病院基幹・環境整備第1井戸入水槽設営工事	試掘調査	4㎡	近・現代	近・現代墓石・墓塚・遺骨	年報7
00-11-27~ 29	0006	(本荘北) 附属病院基幹・環境整備給水管配管工事	立会調査	85.5㎡		遺構・遺物なし	年報7
00-12-4~ 13	0006	(本荘北) 附属病院基幹・環境整備排水管配管工事(Ⅱ区)	発掘調査 立会調査	32㎡	縄文・古代	土壇状遺構・縄文時代石器・土師器・ガラス玉・鉄器・須恵器	年報7
00-12-8~ 01-1-10	0006	(本荘北) 附属病院基幹・環境整備電気設営工事(Ⅳ区)	立会調査	31.5㎡	古代	遺構なし、土師器数点	年報7
00-12-19~ 20	0006	(本荘北) 附属病院基幹・環境整備排水管配管工事(Ⅲ区)	発掘調査 立会調査	20.4㎡	古代	住居址・土師器	年報7
00-12-26~ 28	0006	(本荘北) 附属病院基幹・環境整備給水管配管工事	立会調査	100.7㎡	近・現代	近代墓塚・墓石・遺骨	年報7
01-1-29	0006	(本荘北) 附属病院基幹・環境整備排水管配管工事(Ⅴ区)	立会調査	7㎡		遺物・遺構なし	年報7
01-1-22~ 30	0007	(京町) 附属中学校体育器具庫新営工事	発掘調査	119.4㎡	弥生・古代	弥生・古代土師器・鉄器・土製紡錘車	年報7
01-2-5	0008	(黒北) 生涯学習環境研究センタースロープ取設工事	立会調査	28㎡		攪乱のため遺物・遺構なし	年報7

調査期日	調査No	地 点 名	調査内容	調査面積	時 代	遺 構 ・ 遺 物	掲載書
01・2・6～9	0009	(黒南) 理学部1・2号館身体障害者用設備整備工事	立会調査	70㎡	古代	包含層を確認、古代土師器・須恵器	年報7
01・2・16～19	0010	(黒北) 体育系部室解体・新営工事	立会調査	372㎡		遺物・遺構なし	年報7
01・2・22	0011	(大江) 旧食堂解体撤去工事・旧ボイラー室解体撤去工事	立会調査	132㎡		遺物・遺構なし	年報7
01・3・5～6	0012	(黒北) 外灯取付工事	立会調査	3㎡		遺物・遺構なし	年報7
01・3・6	0013	(大江) 屋内運動場〔尚武館〕取り壊し工事	立会調査	500㎡		遺物・遺構なし	年報7
01・3・22	0014	(黒北) 旧生活協同組合事務所解体撤去工事	立会調査	66㎡		遺物・遺構なし	年報7
2001年度							
01・4・9～7・3	0101	(本荘北) 附属病院医学部総合研究棟新営工事	発掘調査	1733.75㎡	古墳・古代・近世・近代	住居址・溝・畑址・墓跡・土師器・須恵器	年報8
01・5・14	0102	(黒南) 基幹・環境整備	試掘調査	4.8㎡			年報8
01・5・14	0103	京町団地高圧ケーブル改修工事	立会調査	59.5㎡		遺構・遺物なし	年報8
01・7・9～26	0102	(黒南) 基幹・環境整備	発掘調査	418.5㎡	縄文	縄文土器・寛永通宝・風倒木痕・防空壕	年報8
01・7・4～10・29	0104	(本荘北) 附属病院基幹・環境整備(共同溝設置)	発掘調査	1,023.8㎡	縄文・弥生・古墳・古代	住居址・溝・縄文土器・弥生土器・土師器・須恵器・石器・鉄鏃・青銅器	年報8
01・7・13	0105	(京町) 正門取設工事	立会調査	7.12㎡		遺構・遺物なし	年報8
01・7・30～11・14	0106	(黒北) 大学教育研究センター等改修工事	立会調査	3,907㎡		遺構・遺物なし	年報8
01・7・31	0107	(大江) 薬学部共同実験棟改修工事	立会調査	97.81㎡		遺構・遺物なし	年報8
01・8・1/13	0108	(京町) キャンパス情報ネットワークその他工事	立会調査	25㎡		遺構・遺物なし	年報8
01・8・2/21	0109	(黒北) キャンパス情報ネットワークその他工事	立会調査	58㎡		遺構・遺物なし	年報8
01・8・27	0110	(大江) 薬学部キャンパス情報ネットワークその他工事	立会調査	20㎡		遺構・遺物なし	年報8
01・9・4	0111	(本荘中) 医学部キャンパス情報ネットワークその他工事	立会調査	2.78㎡		遺構・遺物なし	年報8
01・8・22/9・4	0112	(黒北) 食堂南側テラス整備工事	立会調査	662㎡		遺構・遺物なし	年報8
01・9・14/10・1	0113	(本荘南) 医療技術短期大学キャンパス情報ネットワークその他工事	立会調査	105㎡		遺構・遺物なし	年報8
01・9・17	0114	(本荘北) 附属病院キャンパス情報ネットワークその他工事	立会調査	38㎡		遺構・遺物なし	年報8
01・10・19	0115	(黒南) 理学部2号館南側排水工事	立会調査	8.4㎡		遺構・遺物なし	年報8
01・10・22～02・2・19	0116	(本荘北) 附属病院基幹・環境整備(A～D地区、ボイラー設備更新等)	立会調査	426.4㎡		遺構・遺物なし	年報8
01・12・8～02・2・9	0117	(本荘北) 医学部総合研究棟新営機械設備工事	立会調査	133.1㎡	古代	住居址・柱基礎土師器・須恵器	年報8
01・12・12～02・2・4	0118	(黒南) 基幹・環境整備(特高変電設備等・横敷その他)	立会調査	111.7㎡		遺構・遺物なし	年報8
02・2・25～3・20	0119	(本荘北) 医療用ガス供給設備室取設工事	発掘調査	205.8㎡	縄文・古墳・古代	住居址・溝・掘立柱建物址・縄文土器・土師器・須恵器・鉄鏃	年報8
02・3・18	0120	(本荘北) 総合研究棟周辺環境整備工事	立会調査	1492.7㎡		遺構・遺物なし	年報8
02・3・18	0121	(本荘北) 附属病院西病棟(仕上Ⅱ)新営工事	立会調査	1076.4㎡		溝?・遺物なし	年報8
02・3・22	0122	(本荘北) 附属病院西病棟電気設備工事(仕上Ⅱ)	立会調査	54㎡		遺構・遺物なし	年報8
2002年度							
02・4・3～4	0201	(黒北) 大学教育研究センターC棟空調機取設工事給排水及び室外機基礎工事	立会調査	29.3㎡		遺構・遺物なし	年報9
02・4・15～16	0202	(黒北) 外灯設備工事	立会調査	199㎡		遺構・遺物なし	年報9
02・4・17	0203	(黒南) インキューベーション施設新営工事	試掘調査	3㎡			年報9
02・4・17	0204	(黒南) 総合研究棟新営工事	試掘調査	4㎡			年報9
02・4・24	0205	(黒南) 食堂裏エコクリーンソイル工事	立会調査	0.73㎡		遺構・遺物なし	年報9
02・5・20～29	0206	(黒南) 総合研究棟新営に伴う樹木移植工事	発掘調査	28㎡		甕棺	年報9

3. これまでの調査と本書収録の遺跡

調査期日	調査地	地名	調査内容	調査面積	時代	遺構・遺物	掲載書
02・5・30～ 8・2	0203	(黒南) インキューベーション施設新営工事	発掘調査	810㎡	近世	畑址	年報9
02・6・3	0207	(黒南) 総合研究棟新営一次掘削に伴う電気工事	立会調査	32㎡		遺構・遺物なし	年報9
02・6・12 ～8・14	0204	(黒南) 総合研究棟新営工事	発掘調査	2,803㎡	縄文・古墳 古代	住居址・溝・火葬墓・縄文土器・土師器・須恵器	年報9
02・7・2	0208	(黒北) 図書館南側学生部駐車場拡張工事	立会調査	24㎡		遺構・遺物なし	年報9
02・8・29	0209	(京町) 附属小学校スロープ取設工事	立会調査	13㎡		遺構・遺物なし	年報9
02・10・1～ 10・3,11・18	0210	(黒南) 工学部樹木移植工事	発掘調査	61.19㎡		包含層・縄文土器・石鏡	年報9
02・10・7	0211	(本荘北) 医学部総合研究棟新営工事(滝り 地下部分)	立会調査	32㎡		遺構・遺物なし	年報9
02・12・ 3/5/11	0212	(黒南) 通用門拡張工事	立会調査	480㎡		遺構・遺物なし	年報9
	0213	(本荘北) 総合研究棟新営電気設備工事	立会調査	216㎡		遺構・遺物なし	年報9
03・2・7	0214	(本荘北) 基幹環境整備外灯工事	立会調査	216㎡		遺構・遺物なし	年報9
03・2・18	0215	(大江) 薬学部実験動物慰霊碑建立工事	立会調査	3.4㎡		遺構・遺物なし	年報9
03・2・21	0216	(黒北) 外灯設備工事	立会調査	18.5㎡		遺構・遺物なし	年報9
03・3・7	0217	(本荘南) 体育部室(プレハブ)新設工事	立会調査	3㎡		遺構・遺物なし	年報9
03・3・10	0218	(黒北) 外灯設備工事	立会調査	27㎡	古代	住居址・土師器・須恵器・砥石	年報9
03・3・11	0219	(本荘南) 塙新設工事	立会調査	36㎡		遺構・遺物なし	年報9
03・3・26	0220	(新南部) 教育学部新南部農場竹藪・畑地境 界掘り	立会調査	40㎡	古代	住居址・柱穴・溝・古代土師器・須恵器	年報9